

めざそう！ 共生・協働の社会創造

第48回

人権交流京都市研究集会

2017年2月18日(土) 午前9時30分～

会場

大谷大学 講堂・各教室

全体会 午前9時30分～ 大谷大学・講堂

分科会 午後1時30分～ 大谷大学・各教室

*分科会 ①部落と人権 ②共生社会と人権
③教育Ⅰ ④教育Ⅱ ⑤部落の歴史

参加費 2,000円 (昼食代は含まれません)

※事前にお弁当を申し込んで下さい (600円)

主催 第48回人権交流京都市研究集会実行委員会

京都市小学校同和教育研究会 京都市立中学校教育研究会人権教育部会
京都市交通局部落問題研究 京都府庁部落問題研究会
京都市職員部落問題研究会 京都・東九条CANフォーラム
部落解放同盟京都市協議会

後援 京都府 京都府教育委員会 京都市 京都市教育委員会
京都市PTA連絡協議会 京都人権啓発企業連絡会 部落解放同盟京都府連合会

全体集会記念 上映会&講演会

映画 「部落ここに生きる」

制作年：1984年／上映時間：53分

監督：土方 鉄／服部公男 企画・脚本：土方 鉄

講演 「部落差別解消法と

これからの展望」 講演時間：30分

西島藤彦さん (部落解放同盟中央本部書記長)

昨年、私たちの集会では、「人間みな兄弟」を上映し、それから50年後の現在について考えました。今回上映する、「部落ここに生きる」は、特措法が出来て15年、事業の進捗に連れて変化して行く部落の状況において、獲得して行くものと、失われて行くものとを、淡々と、縦横無尽に映し出します。土地にまつわる記憶と強制移住。共に味わってきた辛酸と、それ故にもたらされた紐帯。建設された改良住宅と鉄の扉。

映画は問いかけます。これでいいのか？ この先の部落をどうして行けばいいのか。

この映画から18年後、特措法は失効し、さらに14年後である昨年、新たに「部落差別の解消の推進に関する法律」が成立しました。法制定を踏まえ、西島藤彦部落解放同盟中央書記長にお話をいただきます。映画作成当時、部落の青年として活動していたご自身の思い出もふくめ、具体的なお話から、現在、そして未来への展望を共に考えていきたいと思います。



第48回人権交流京都市研究集会

日時 2017年2月18日【土】
全体会＝午前9時30分～正午(受付開始 午前9時)
分科会＝午後1時30分～4時30分

場所 全体会＝大谷大学・講堂
分科会＝大谷大学・2号館・尋源館 各教室

参加費 2,000円(昼食代は含みません)
※弁当は2月8日までに事務局にお申し込み下さい(600円)



- ◇参加を希望される方は、各団体または事務局にお申し込み下さい。当日会場に直接お越しいただいても参加できます。
- ◇手話通訳・保育コーナー(3歳以上)を希望される方は、2月5日までに申し込み下さい。

● 分科会案内 ●

第1分科会 部落と人権

会場

2号館2301教室

「インターネットと部落差別・人権侵害の現状について」

昨年12月、「部落差別の解消の推進に関する法律」が成立しましたが、その背景には、鳥取ループ・示現社等による「全国部落調査」復刻版差別図書事件等、ネット上の悪質な書き込み、情報の流出があります。第1分科会では、この問題に詳しい、山口県人権啓発センター事務局長の川口泰司さんを招き、現状を共有する中から、京都市行政、運動体も交え、今後の教育、啓発、相談体制などの確立に向けた議論を進めます。

第2分科会 共生社会 と人権

会場

尋源館J103教室

共に生きるまちづくりを目指して ～子どもの貧困を考える～

いま貧困・格差が拡大するなか、「子どもの貧困」が社会的関心を集めています。子どもの貧困対策法・同大綱・生活困窮者自立支援法等が相次いで制定されました。また子どもの学習支援や子ども食堂等が各地で進められています。第2分科会では、貧困に曝される子どもとその親たちをどう地域で支援していくのか、教師とどの様に協力していくのかを問題意識として、学習支援ボランティアAtlas・自立援助ホームカルーナ・ししまる食堂・南部教会子ども食堂の報告を受けながら議論を深めていきます。

第3分科会 教育 I

会場

2号館2201教室

「人権確立をめざす教育の創造」

「一人一人を徹底的に大切に教育」を基本に受け継がれてきた同和教育は、地元の運動とも連携し、同和地区児童生徒の生活困難、長欠・不就学、低学力等の実態を克服・改善し大きな成果を挙げてきました。現代の児童生徒をめぐる人権課題の中、特に子どもの貧困問題に対し、同和教育の手法・実践が機能するのではないかと議論課題のもと、学識者の研究成果を基調に、参加者の皆様と共に意見を交流します。世代交代が激しく起こる各学校・職場・地域で若手へ引き継ぐべき教育・啓発活動について協議を進めます。

第4分科会 教育 II

会場

2号館2202教室

「共に生きることをめざして」 ～これからの人権教育の課題と展望を考える～

同和教育の理念と実践で培ってきたことを基盤に、また、外国人教育で追究・実践されてきたことを踏まえ、「共に生きる」という視点から具体的な議論を行います。実践報告者から、多様化する外国籍児童・生徒、外国にルーツをもつ児童・生徒を取り巻く現状、アイデンティティの形成並びに自尊感情の育成を目指した取組や児童・生徒、家庭への支援等についての実践を報告します。「外国人教育」「多文化共生」のこれからのに向けて、今、何ができるのかということ、参加者の皆様とともに知恵を出し合い、議論を深めます。

第5分科会 部落の歴史

会場

2号館2101教室

「新たな視点での部落史」

貧しい部落の側面を前面に押し出し、部落の生活実態を改善することを目的とした同和对策事業により、負のイメージを持たされてきた「部落の歴史」ですが、こうしたイメージを払拭するために庭園の造成などその偉業をたたえる学習が小学校の社会科の授業で行われています。本分科会では京都市内のそれぞれの地域で起こった歴史を紹介し部落問題を身近な問題として感じていただけるように取り組んでいこうと考えました。今年は東三条の部落で学習してこられた「京・あまべの歴史に学ぶ」をもとに報告していただきます。

第48回人権交流京都市研究集会事務局

〒603-8151 京都市北区小山下総町5-1 京都府部落解放センター内
TEL (075)415-1041 FAX (075)432-4485 E-mail: info@kyoken.jp
<http://www.kyoken.jp/index.htm>